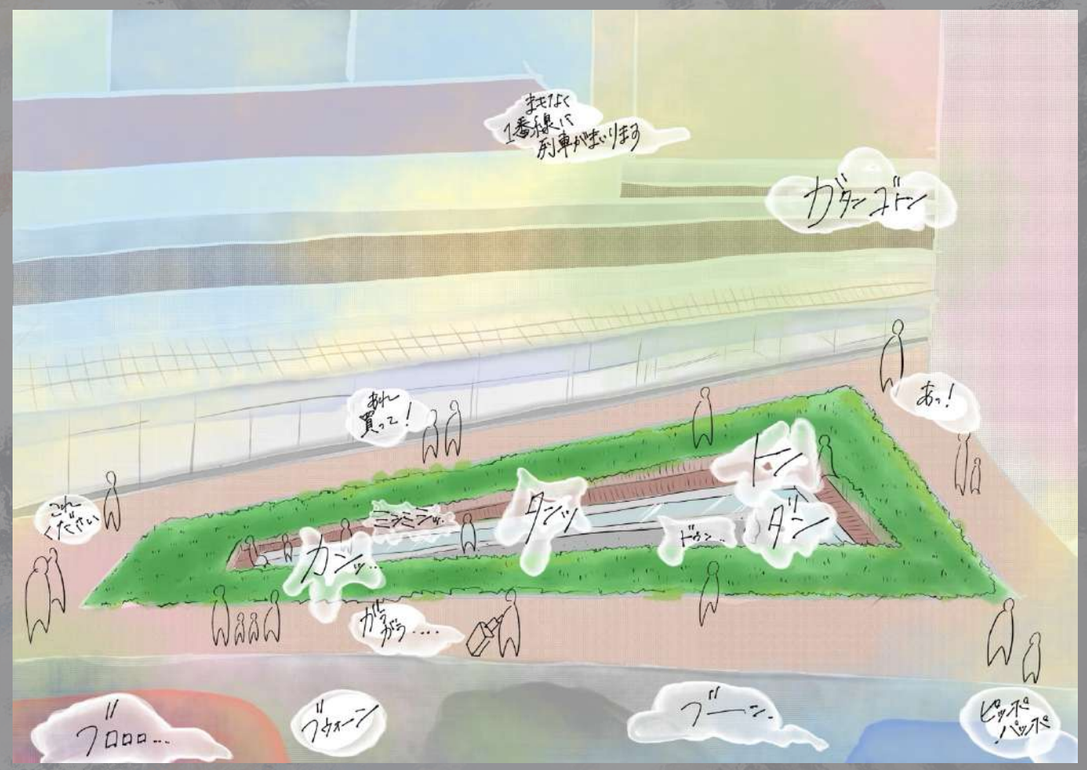
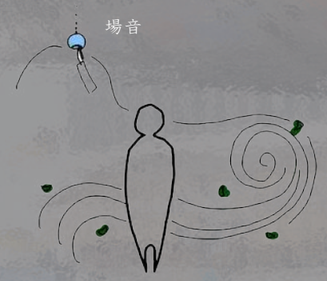
常音(つねね) + 場音(ばね) → 和音(わのおと)



場音により常音に気づく

ことができる



常音(つねね)と場音(ばね)

現代の三ノ宮駅前に、「常音」と「場音」を感じられる空間を作った。私たちは日常生活において、 身の回りの「常音」を意識することが少ない。 しかし、人為的な「場音」を加えることで、「常音」に気付くきっかけを生み出せる。日本の文化においては「常音」は風の音や虫の声、川のせせらぎなどであり、「場音」は風鈴や祭囃子、 ししおどしの音などが挙げられる。 本提案では、 車や電車の音、 信号機の音、 人の話し声を「常音」と捉え、敷地内に材質の異なる階段を設けて「場音」を生み出す。 耳を澄ませば、 雑音と思われがちな音にもリズムやハーモニーがあることに気付くだろう。 この空間を通じて、 日常の音に新たな価値を見出せるはずだ。